

# 平成28年度 帯広畜産大学総合研究棟 I 号館天井耐震改修工事

図面リスト		
通し番号	図面番号	図面名称
1	A - 00	表紙・図面リスト
2	A - 01	特記仕様書
3	A - 02	付近見取図・配置図
4	A - 03	1階平面詳細図
5	A - 04	2階平面詳細図
6	A - 05	ハイサイド平面図・屋根伏図
7	A - 06	断面図・立面図
8	A - 07	矩計図(1)
9	A - 08	矩計図(2)
10	A - 09	断面詳細図
11	A - 10	天井伏図
12	A - 11	2階天井ブレース配置図(参考図)
13	A - 12	ハイサイド天井ブレース配置図(参考図)
14	A - 13	耐震天井施工標準図(参考図)
15	A - 14	耐震天井標準納まり図(参考図)

建築改修工事特記仕様書				
工事概要				
工事名称	帯広畜産大学総合研究棟Ⅰ号館天井耐震改修工事			
工事場所	北海道帯広市稲田町西3線12番地 他(帯広畜産大学構内)			
完成期限	平成28年11月30日(水曜日)			
工事の種類 規模等	棟名称	総合研究棟Ⅰ号館		
	工種	模様替		
	構造・階数	R3/S2		
	建築面積	(4,753㎡)		
	延べ面積	(15,626㎡)		
	延べ面積計			
	改修延べ面積	344.00㎡		
	改修延べ面積計			
		内装改修(天井)		

一般特記事項

総則	<p>1. この工事の受注者は、国立大学法人帯広畜産大学の定める工事請負契約基準、現場説明書、特記仕様書 1枚、図面 14枚、公共建築改修工事標準仕様書(統一基準)(建築工事編)(平成25年版)及び工事写真撮影要領に基づき工事を施工する。</p> <p>2. 特記仕様書の適用方法  (1) ・印で始まる事項及び表中の・印の事項は、○印の付した事項のみ適用する。  (2) 〓で抹消した章及び項目の当該特記事項は、すべて適用しない。  (3) 表中の数字、文字又は記号を記入する事項は、記入してある事項のみ適用する。  (4) 特記された材料、製造所、製品名、施工業者等の取扱いは、特記されたもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。  (5) 左欄の〈〉、《 》内の数値は、下記の該当番号を示す。  〈 〉 一公共建築改修工事標準仕様書(統一基準)(建築工事編)(平成28年版)  《 》 一文部科学省建築改修工事標準仕様書(特記基準)(平成28年版)</p> <p>3. (1) 施工体制台帳の提出及びその内容のヒアリング  「低入札価格調査対象工事に係る特別重点調査の試行について」(平成21年3月31日大臣官房文教施設企画部長通知)に基づく特別重点調査を受けた者と契約した場合においては施工体制台帳の提出に際して、その内容のヒアリングを発注者から求められたときは、受注者の支店長又は営業所長等は応じなければならない。  (2) 施工計画書の内容のヒアリング  「低入札価格調査対象工事に係る特別重点調査の試行について」(平成21年3月31日大臣官房文教施設企画部長通知)に基づく特別重点調査を受けた者と契約した場合においては仕様書に基づく施工計画の提出に際して、その内容のヒアリングを発注者から求められたときは受注者の支店長又は営業所長等は応じなければならない。  なお、受注者が(1)及び(2)に違反して、ヒアリングに応じなかった場合には「建設工事の請負契約に係る指名停止等の措置要領」別表第一第3号に該当することがある。</p> <p>建築基準法に基づき定められた区分等  風速 V = 3.0 m/s  地表面粗度区分 I ・ II ○III ・ IV  積雪区分 告示第1455号 別表 (八)</p>
----	---

1編 総 則  
1章 一般共通事項

1.3.5 施工条件	<p>この工事現場では、次の施工条件による</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>この工事現場では、次の施工条件による</li> <li>1. 工事着手時期は監督職員と十分に協議の上、工事を進める事。 ※夏休み中に騒音・振動の出る作業を完了するよう検討(8/17~9/30まで夏休み)</li> <li>2. 工事は2工区分けて行い、1階・多目的ホールを南北で半分ずつ使用禁止にして(片側は使用しながら)工事をを行う事。</li> <li>3. 周辺諸室を使用しながらの工事となるので、利用者のための安全通路を設置し、安全管理を行う事。</li> <li>4. 工事に伴う振動・騒音・粉塵については、出来るだけ抑えるように特段の配慮を行う事。</li> </ul>
---------------	--

1.3.8 発生材の処理等	<p>引渡を要するもの</p> <p>1) 品名( 金属 ) 2) 引渡し先( 帯広畜産大学施設課 )</p> <p>3) 集積場所 ( 構内発生材置場 )</p> <p>特別管理産業廃棄物</p> <p>1) 品名 ( )</p> <p>2) 処理方法 ( )</p> <p>現場において再利用を図るもの</p> <p>1) 品名 ( )</p> <p>2) 使用箇所 ( )</p> <p>再生資源化を図るもの</p> <p>1) 品名 ( )</p> <p>2) 受入場所 ( )</p> <p>3) 搬出に先立ち搬出計画書を作成し監督職員に提出する。</p> <p>4) 日々の搬出量等を取りまとめた土砂等搬出調書を作成し、監督職員に提出する。</p> <p>5) 工事発注後に明らかになった事情により、上記の指定によりがたい場合は、監督職員と協議する。</p> <p>関係法令に従い適切に処分するもの</p> <p>1) 品名(石膏ボード等)</p> <p>2) 受入場所 ( (株)マテック 北海道帯広市西21条北1丁目3番20号 )</p> <p>3) 搬出に先立ち搬出計画書を作成し監督職員に提出する。</p> <p>4) 日々の搬出量等を取りまとめた土砂等搬出調書を作成し、監督職員に提出する。</p> <p>5) 工事発注後に明らかになった事情により、上記の指定によりがたい場合は、監督職員と協議する。</p>
------------------	---

1.4.2 材料の品質等	<p>再利用を図るものは、次による</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>
-----------------	--

1.4.4 材料等の検査等	<table border="1"> <tr> <th>材料名</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>	材料名	備考										
材料名	備考												
1.6.2 技 能 士	<table border="1"> <tr> <th>工 種</th> <th>技能検定の職種</th> </tr> <tr> <td>仮設工事</td> <td>◎とび</td> </tr> <tr> <td>金属工事</td> <td>◎内装仕上げ施工(鋼製下地)</td> </tr> <tr> <td>建具工事</td> <td>◎サッシ施工 ・ガラス施工</td> </tr> <tr> <td>塗装工事</td> <td>◎塗 装</td> </tr> <tr> <td>内装工事</td> <td>◎内装仕上げ施工(床、天井仕上げ等) ・表 装</td> </tr> </table>	工 種	技能検定の職種	仮設工事	◎とび	金属工事	◎内装仕上げ施工(鋼製下地)	建具工事	◎サッシ施工 ・ガラス施工	塗装工事	◎塗 装	内装工事	◎内装仕上げ施工(床、天井仕上げ等) ・表 装
工 種	技能検定の職種												
仮設工事	◎とび												
金属工事	◎内装仕上げ施工(鋼製下地)												
建具工事	◎サッシ施工 ・ガラス施工												
塗装工事	◎塗 装												
内装工事	◎内装仕上げ施工(床、天井仕上げ等) ・表 装												

1.6.4 一工程の施工の確認及び報告	<table border="1"> <tr> <th>施工の確認及び報告を行う工程</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>軽量鉄骨天井下地施工後</td> <td>施工が完了した段階(仕上前の足場が有る状態)</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>	施工の確認及び報告を行う工程	備考	軽量鉄骨天井下地施工後	施工が完了した段階(仕上前の足場が有る状態)				
施工の確認及び報告を行う工程	備考								
軽量鉄骨天井下地施工後	施工が完了した段階(仕上前の足場が有る状態)								

1.6.5 施工の検査等	<p>次について検査を行う。</p> <p>◎軽量鉄骨天井下地(耐震天井)</p> <p>◎揮発性有機化合物等の室内濃度の測定</p> <p>標準仕様書に定めがあるもの以外で、次に示す工事段階及び事項については、監督職員の立会いを受ける。</p>
-----------------	---

1.6.9 化学物質の濃度測定	<p>ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン等の揮発性有機化合物の室内濃度の測定</p> <p>工事の施工完了後、引き渡しをするまでの間に、下表の測定室等の揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、指針値以下であることを確認し、報告する。</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="4">測定室等</th> </tr> <tr> <th>棟名称</th> <th>階数</th> <th>室名</th> <th>採取本数</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">総合研究棟Ⅰ号館(中棟)</td> <td rowspan="2">1階</td> <td>多目的ホール</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>外気</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table> <p>※上記の室について、それぞれ1検体につき2回採取を行い測定する。</p>	測定室等				棟名称	階数	室名	採取本数	総合研究棟Ⅰ号館(中棟)	1階	多目的ホール	1	外気	1								
測定室等																							
棟名称	階数	室名	採取本数																				
総合研究棟Ⅰ号館(中棟)	1階	多目的ホール	1																				
		外気	1																				

測定物質、測定方法		
種 類	指針値	測定方法
ホルムアルデヒド	100 μg/m <sup>3</sup> (0.08ppm) 以下	◎ゾニトロフェニルドラジン誘導体固相吸着/溶媒抽出法で採取し高速液体クロマトグラフ法によって行う。 ・その他 ( )
トルエン	260 μg/m <sup>3</sup> (0.07ppm) 以下	◎次のうちいずれかの測定方法とする。 固相吸着/溶媒抽出法で採取し、ガスクロマトグラフ質量分析法によって行う。
キシレン	870 μg/m <sup>3</sup> (0.20ppm) 以下	固相吸着/加熱脱着法で採取し、ガスクロマトグラフ質量分析法によって行う。
エチルベンゼン	3800 μg/m <sup>3</sup> (0.88ppm) 以下	容器採取法で採取し、ガスクロマトグラフ質量分析法によって行う。
スチレン	220 μg/m <sup>3</sup> (0.05ppm) 以下	・その他 ( )

※両単位の換算は、25℃の場合による。

試料採取方法  
試料採取は室内及び外気の各1箇所を2回ずつとし、対象室内を30分換気後に対象室内を5時間以上密閉し、その後概ね30分採取の濃度(μg/m<sup>3</sup>)で表す。採取の時刻は揮発性有機化合物濃度の日変動で最大となることが予想される午後2時~3時ごろに設定するのが望ましい。室外についても室内と同様の条件で平行して採取する。試料採取は室の中央付近の少なくとも壁から1m以上離れた高さ1.2~1.5mの位置を試料採取位置として設定する。外気の試料採取は外壁及び空調吸排気口から2~5m離れた室内の測定高さと同等の高さの所を試料採取位置として設定する。

測定結果が上回った場合の措置  
測定結果が厚生労働省の定める指針値を上回った場合は、監督職員と協議する。

完成後提出する完成図等の種類及び提出部数は、次による。  
完成図 提出部数 2 部

完成図の種類及び記入内容は次による。

種 類	意 匠 ・ 構 造 一 式	記 入 内 容
完成図	意匠・構造一式	
完成図	各施工図一式	

1.8.2 完成図	<p>完成図の様式等は次による。  作成方法 A3版 製本(A3版縮小)  原因サイズ A1版 CADデータ(PDF及びJWW又はDXFとしCD-Rに記載)</p> <p>工事写真帳は(◎紙媒体 ◎電子媒体)で 1 部提出する。  完成写真はキャビネ版とし黒表紙、工事名称等は金文字入りとする。なお、完成写真には撮影方向等を明示した配置図・平面図を添付する。</p> <p>本工事は、次の書類について電子納品の対象とする。  -----  完成図</p> <p>貸与する設計図のCADデータ著作権者名： _____  ファイル形式：_JWW・DXF_</p> <p>貸与条件：貸与するCADデータを本工事における施工図又は完成図の作成のため以外に使用しないこと。  提出方法：CD-Rにて</p> <p>安全に関する資料 提出部数 2 部</p>
--------------	---

6章 内装改修工事	<p>軽量鉄骨天井下地種別  ◎特定天井用下地(耐震一般工法・告示仕様) V字ブレース補強 三洋工業(株) : SZ II 耐震工法 同等品  (株) 桐井製作所 : 新耐震FullPower天井 同等品</p> <p>耐震天井構造計算  ◎2部提出(ブレース配置計算・後施工インサート計算)</p> <p>天井端部クリアランス  ◎60mm(天井+壁) クリア見切材 ◎塩ビ製既製品(片側フリー)  ◎10mm(天井段差)</p>
-----------	--

7章 塗装改修工事

7.1.3 材 料	<p>塗料は、ホルマリン不検出のものとし、有機溶剤の含有の少ないものとする。</p> <p>防火材料の指定  ◎屋内天井仕上げは防火材料とする。  ・次の箇所は防火材料とする。</p> <p>-----</p> <p>-----</p>
--------------	--

せっこうボード、その他ボード及び合板張り			
名称	種 類	規格、区分等	厚さ(mm)
せっこうボード製品			
◎せっこうボード(GB-R)			・9.5(準不燃) ◎12.5(不燃)
◎積層せっこうボード(GB-NC)			◎9.5(不燃)
・シージングせっこうボード(GB-S)			・12.5(準不燃) ・12.5(不燃)
・せっこうラスボード(GB-L)			・9.5
・強化せっこうボード(GB-F)			・15.0(不燃) ・21.0(不燃)
せっこうボード(GB-NC)	・模様なし		・9.5(不燃)
	・トラバーチン		・9.5(不燃)
化粧せっこうボード(GB-D)	普通	・トパーチン	・9.5(準不燃)
	特殊	・木目模様	・9.5(準不燃) ・12.5(不燃)

繊維強化セメント	<p>・0.8けい酸カルシウム板(0.8FK)</p> <p>-----</p> <p>-----</p>																				
合板	<table border="1"> <tr> <td>・天然木化粧合板</td> <td>・なら・しおじ</td> <td>化粧単板</td> <td>・0.3未満</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・特殊加工化粧合板</td> <td>・ラミン化粧合板</td> <td>板</td> <td>・4.2</td> <td>・5.0</td> </tr> <tr> <td>・ポリエステル化粧合板</td> <td></td> <td></td> <td>・4.0</td> <td>・</td> </tr> </table>	・天然木化粧合板	・なら・しおじ	化粧単板	・0.3未満	・	・特殊加工化粧合板	・ラミン化粧合板	板	・4.2	・5.0	・ポリエステル化粧合板			・4.0	・					
・天然木化粧合板	・なら・しおじ	化粧単板	・0.3未満	・																	
・特殊加工化粧合板	・ラミン化粧合板	板	・4.2	・5.0																	
・ポリエステル化粧合板			・4.0	・																	
木質系セメント板	<table border="1"> <tr> <td>・木毛セメント板</td> <td>・硬質木毛セメント板</td> <td>・15</td> <td>・20</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・普通木毛セメント板</td> <td>・25</td> <td>・30</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・木片セメント板</td> <td>・硬質木片セメント板</td> <td>・12</td> <td>・15</td> <td>・18</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・普通木片セメント板</td> <td>・30</td> <td></td> <td>・</td> </tr> </table>	・木毛セメント板	・硬質木毛セメント板	・15	・20	・		・普通木毛セメント板	・25	・30	・	・木片セメント板	・硬質木片セメント板	・12	・15	・18		・普通木片セメント板	・30		・
・木毛セメント板	・硬質木毛セメント板	・15	・20	・																	
	・普通木毛セメント板	・25	・30	・																	
・木片セメント板	・硬質木片セメント板	・12	・15	・18																	
	・普通木片セメント板	・30		・																	

ハードボード(硬質繊維板)	<table border="1"> <tr> <th colspan="4">素地ハードボード</th> </tr> <tr> <td>・スタンダードボード</td> <td>・未研磨板</td> <td>・2.5</td> <td>・3.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・研磨板</td> <td>・5.0</td> <td>・7.0</td> </tr> <tr> <td>・テーパードボード</td> <td>・未研磨板</td> <td>・2.5</td> <td>・3.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・研磨板</td> <td>・5.0</td> <td>・7.0</td> </tr> <tr> <td>・内装用化粧ハードボード</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・外装用化粧ハードボード</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・5.0</td> <td>・7.0</td> </tr> </table>	素地ハードボード				・スタンダードボード	・未研磨板	・2.5	・3.5		・研磨板	・5.0	・7.0	・テーパードボード	・未研磨板	・2.5	・3.5		・研磨板	・5.0	・7.0	・内装用化粧ハードボード				・外装用化粧ハードボード						・5.0	・7.0
素地ハードボード																																	
・スタンダードボード	・未研磨板	・2.5	・3.5																														
	・研磨板	・5.0	・7.0																														
・テーパードボード	・未研磨板	・2.5	・3.5																														
	・研磨板	・5.0	・7.0																														
・内装用化粧ハードボード																																	
・外装用化粧ハードボード																																	
		・5.0	・7.0																														

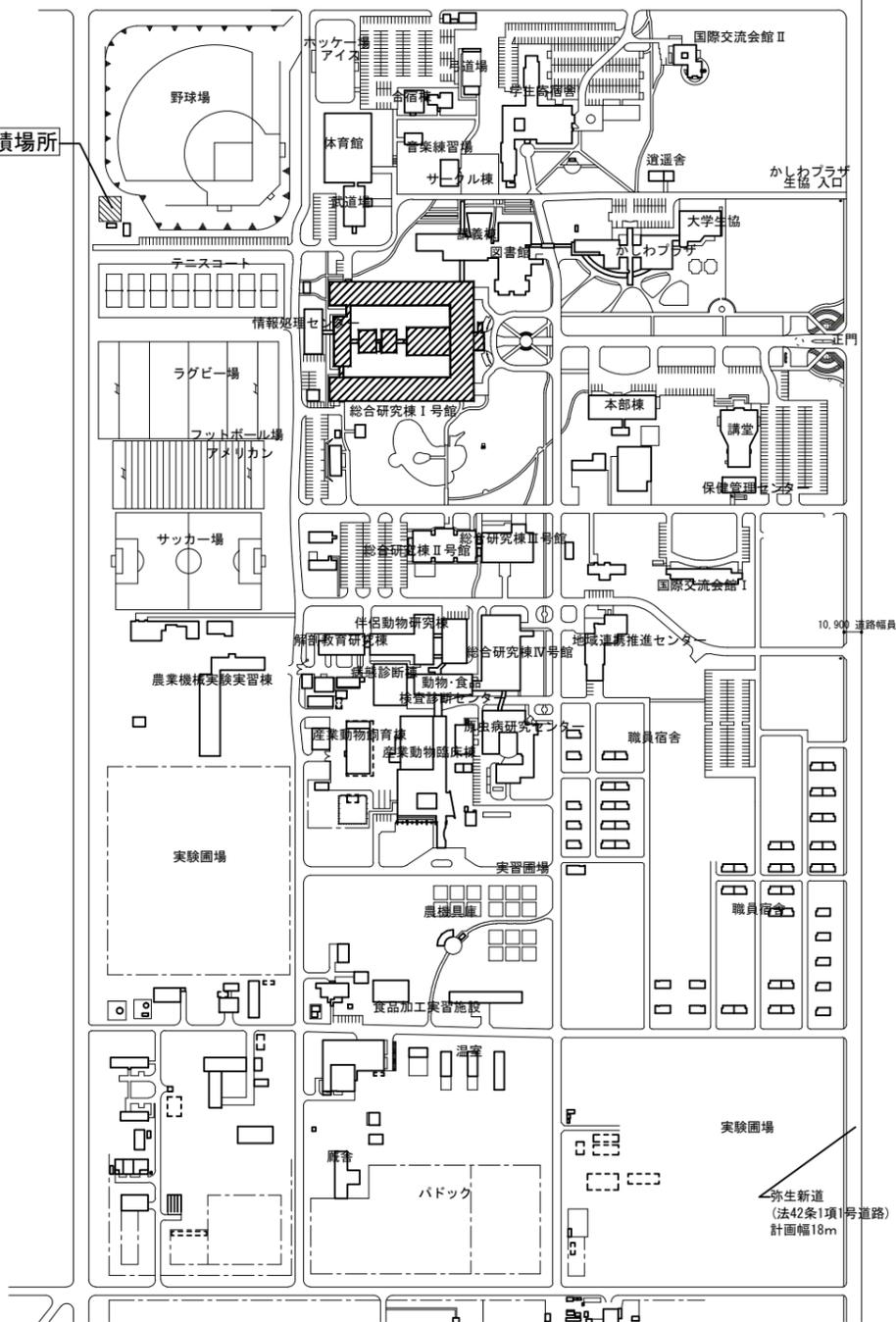
インシュレーションボード(軟質繊維板)	<table border="1"> <tr> <td>・A級インシュレーションボード</td> <td>・素板</td> <td>・9.0</td> <td>・12.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・天井仕上げ材</td> <td>・15.0</td> <td>・18.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・内装仕上げ材</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・押入収納内装材</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・シージングボード</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	・A級インシュレーションボード	・素板	・9.0	・12.0		・天井仕上げ材	・15.0	・18.0		・内装仕上げ材				・押入収納内装材			・シージングボード			
・A級インシュレーションボード	・素板	・9.0	・12.0																		
	・天井仕上げ材	・15.0	・18.0																		
	・内装仕上げ材																				
	・押入収納内装材																				
・シージングボード																					

・MDF			・18	・21	・24	・30																									
パーティクルボード	<table border="1"> <tr> <td>・単板張り</td> <td>・無研磨板</td> <td>・10</td> <td>・12</td> <td>・15</td> <td>・18</td> </tr> <tr> <td>パーティクルボード</td> <td>・研磨板</td> <td>・20</td> <td>・30</td> <td>・35</td> <td>・40</td> </tr> <tr> <td>・化粧パーティクルボード</td> <td>・単板オーバーレイ</td> <td>・10(難燃)</td> <td>・12(難燃)</td> <td>・15(難燃)</td> <td>・18(難燃)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・プラスチックオーバーレイ</td> <td>・20(難燃)</td> <td>・25(難燃)</td> <td>・30(難燃)</td> <td>・35(難燃)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・塗装</td> <td>・40(難燃)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	・単板張り	・無研磨板	・10	・12	・15	・18	パーティクルボード	・研磨板	・20	・30	・35	・40	・化粧パーティクルボード	・単板オーバーレイ	・10(難燃)	・12(難燃)	・15(難燃)	・18(難燃)		・プラスチックオーバーレイ	・20(難燃)	・25(難燃)	・30(難燃)	・35(難燃)		・塗装	・40(難燃)			
・単板張り	・無研磨板	・10	・12	・15	・18																										
パーティクルボード	・研磨板	・20	・30	・35	・40																										
・化粧パーティクルボード	・単板オーバーレイ	・10(難燃)	・12(難燃)	・15(難燃)	・18(難燃)																										
	・プラスチックオーバーレイ	・20(難燃)	・25(難燃)	・30(難燃)	・35(難燃)																										
	・塗装	・40(難燃)																													



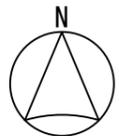
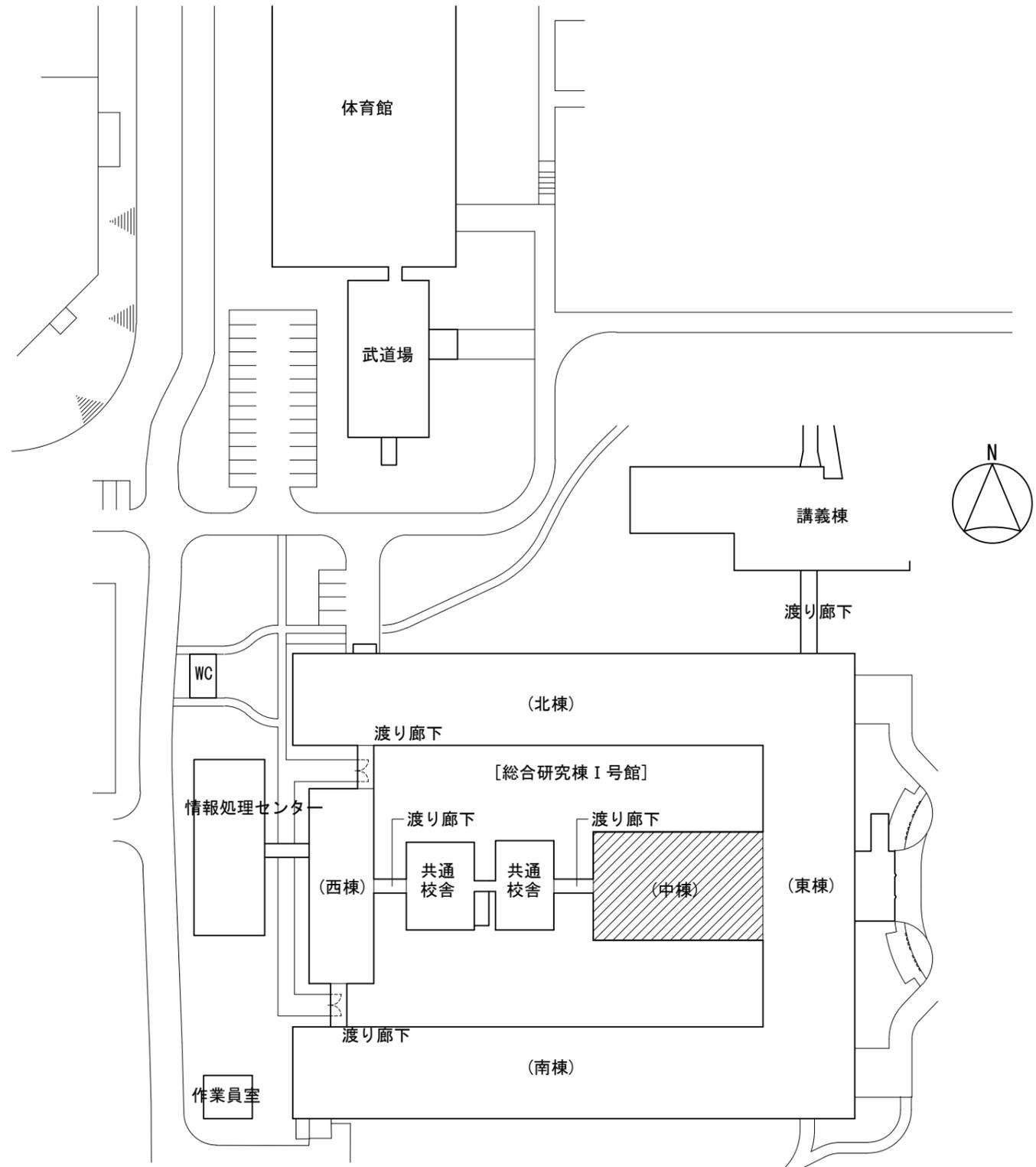
至 帯広

金属くず集積場所



至 川西

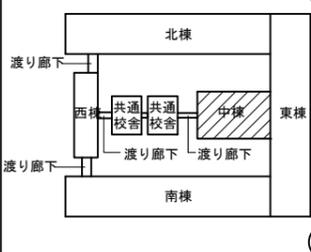
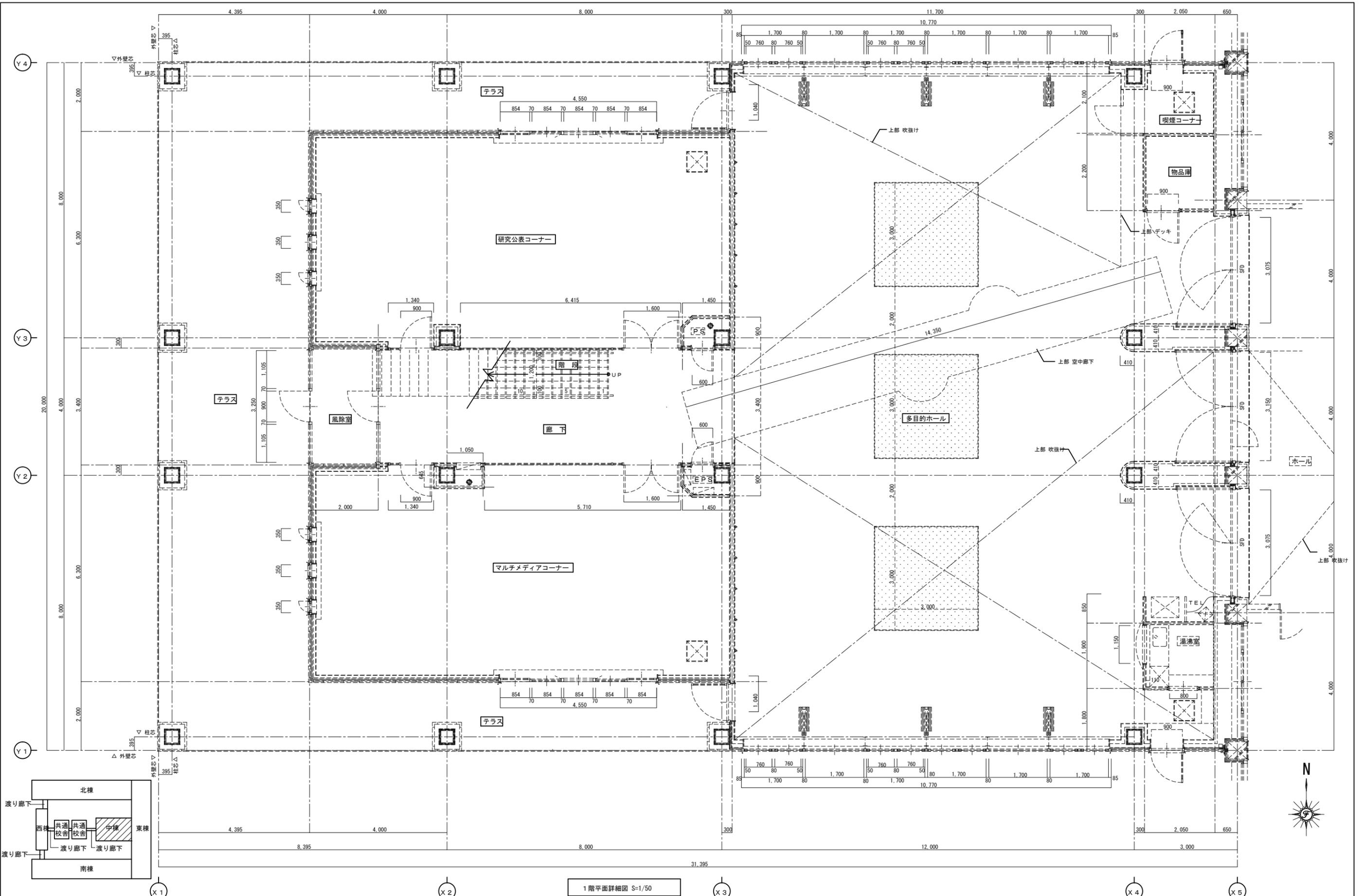
- 凡例
- 一 工事建物
  - 一 既設建物
  - 一 金属くず集積場所



- 凡例
- 一 天井耐震改修工事範囲

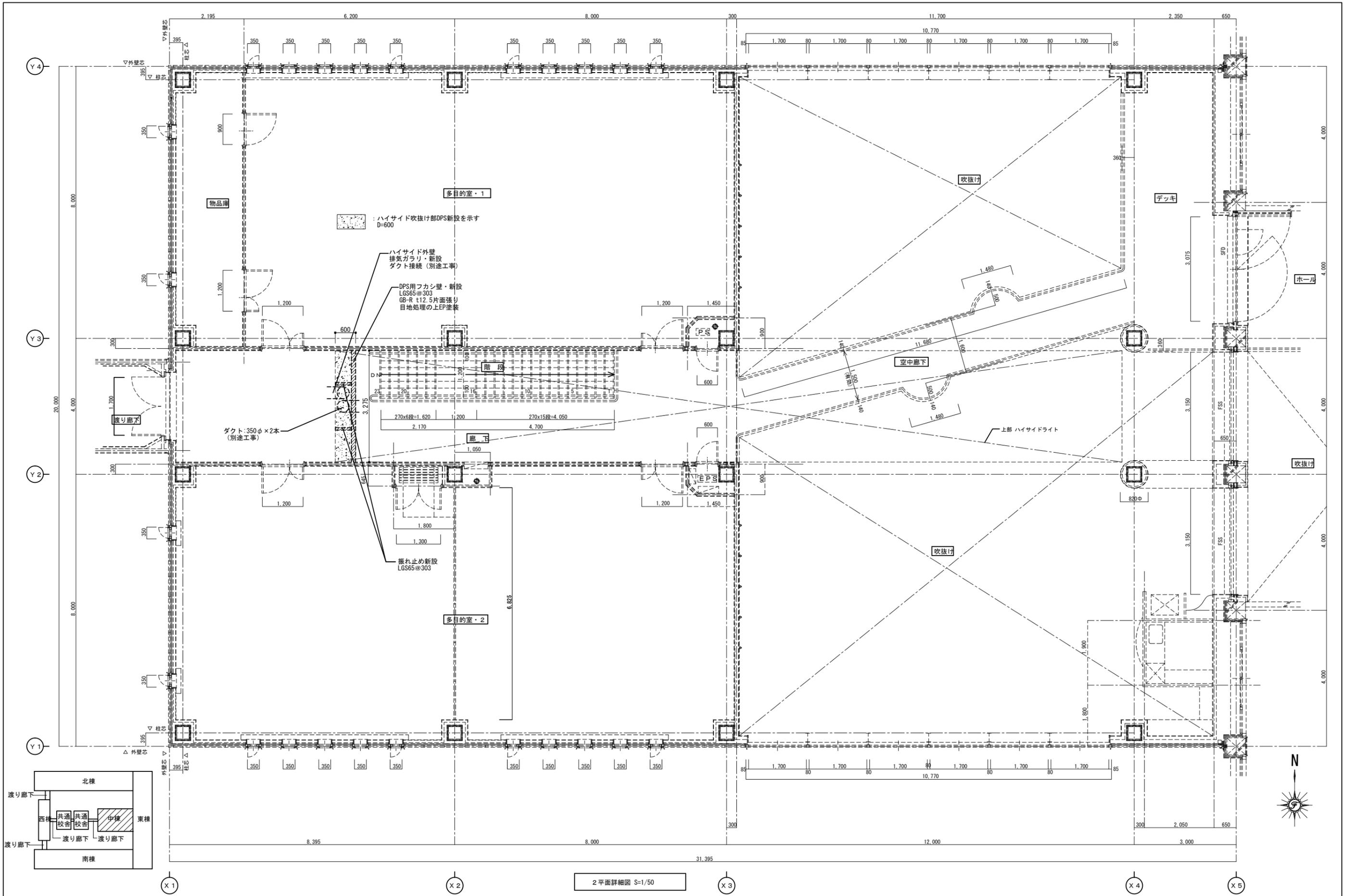


太田 豊

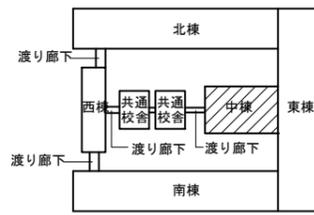


1階平面詳細図 S=1/50

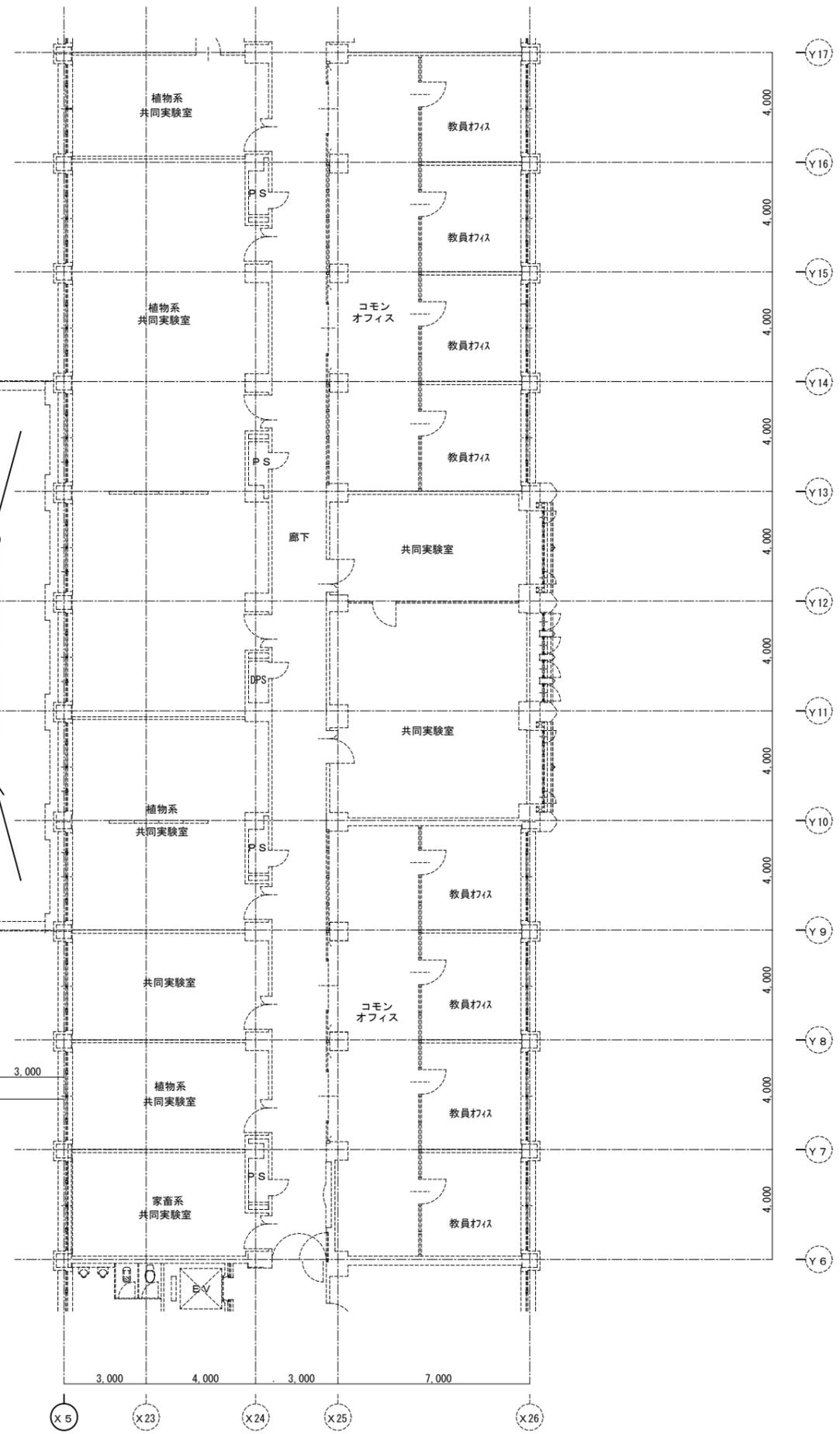
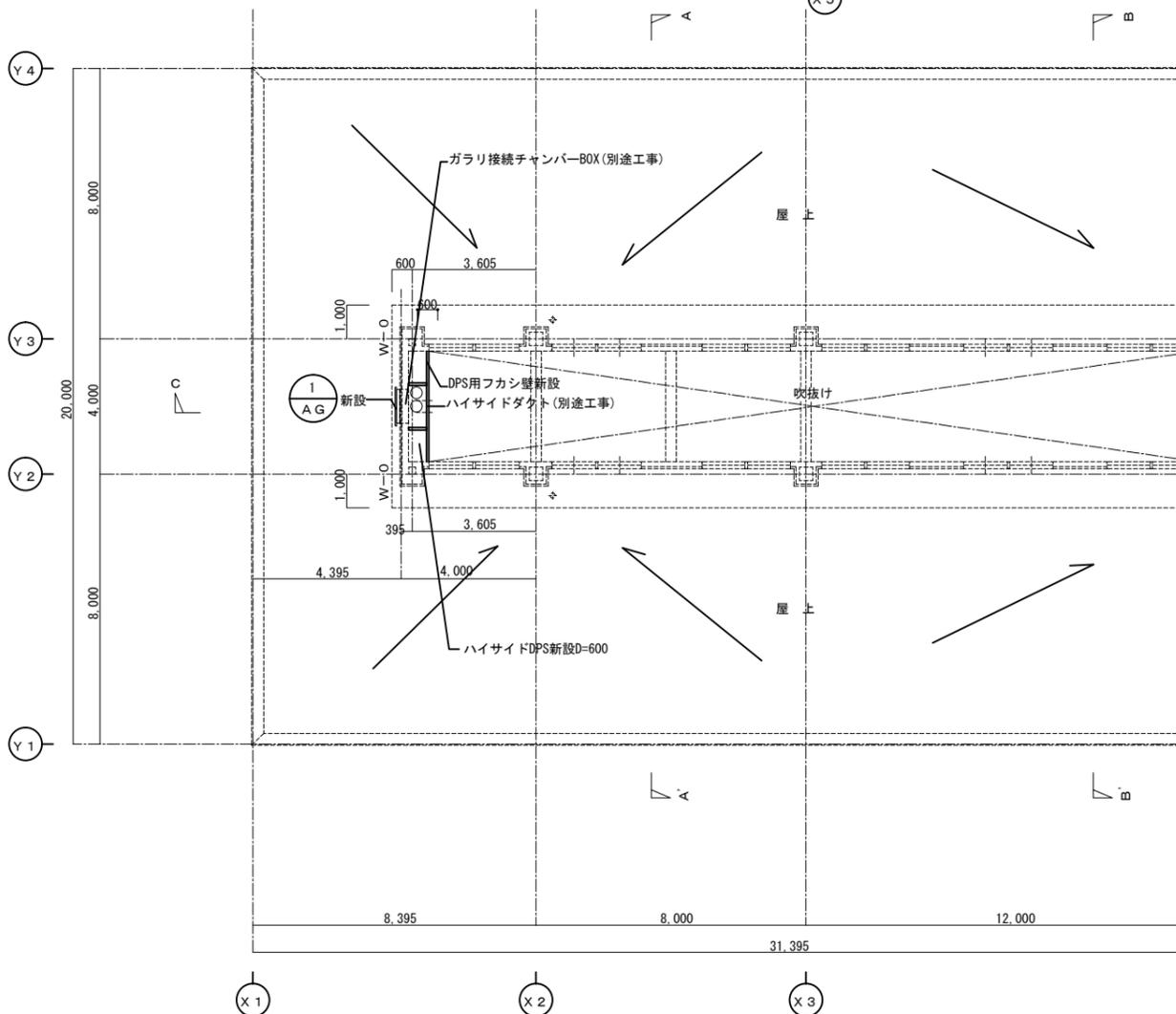
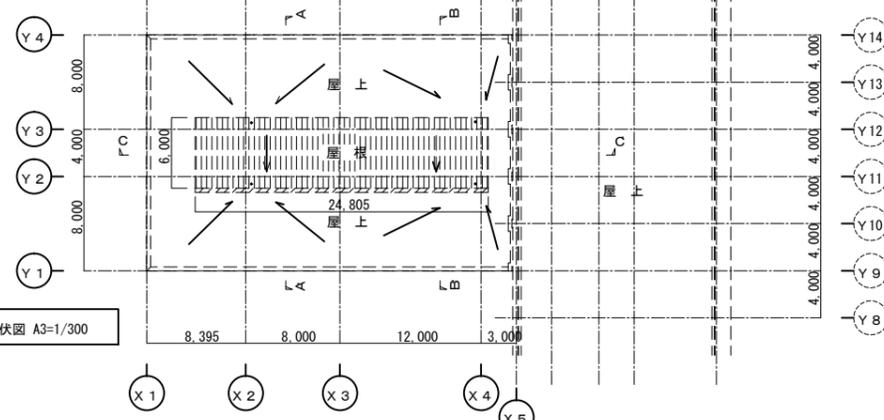
記 事	平成	28	年度	帯広畜産大学施設課 課長 課長補佐 係長 担当者		帯広市公園東町1丁目6番地1 TEL 0155-24-7668 FAX 0155-21-6603	一級建築士事務所登録(+)第73号 一級建築士登録第216909号 太田 豊	設計年月日 2016.7.	工事名称 帯広畜産大学総合研究棟1号館天井耐震改修工事	図面番号 A-3
	査 閲	校 正	担 当	図面名称 1階平面詳細図		縮尺 A1=1/50 A3=1/100	ページ 4 / 15			



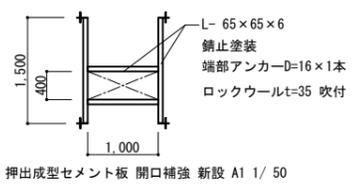
2 平面詳細図 S=1/50



中棟 屋根伏図 A3=1/300



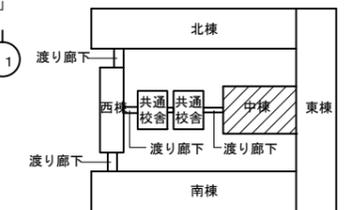
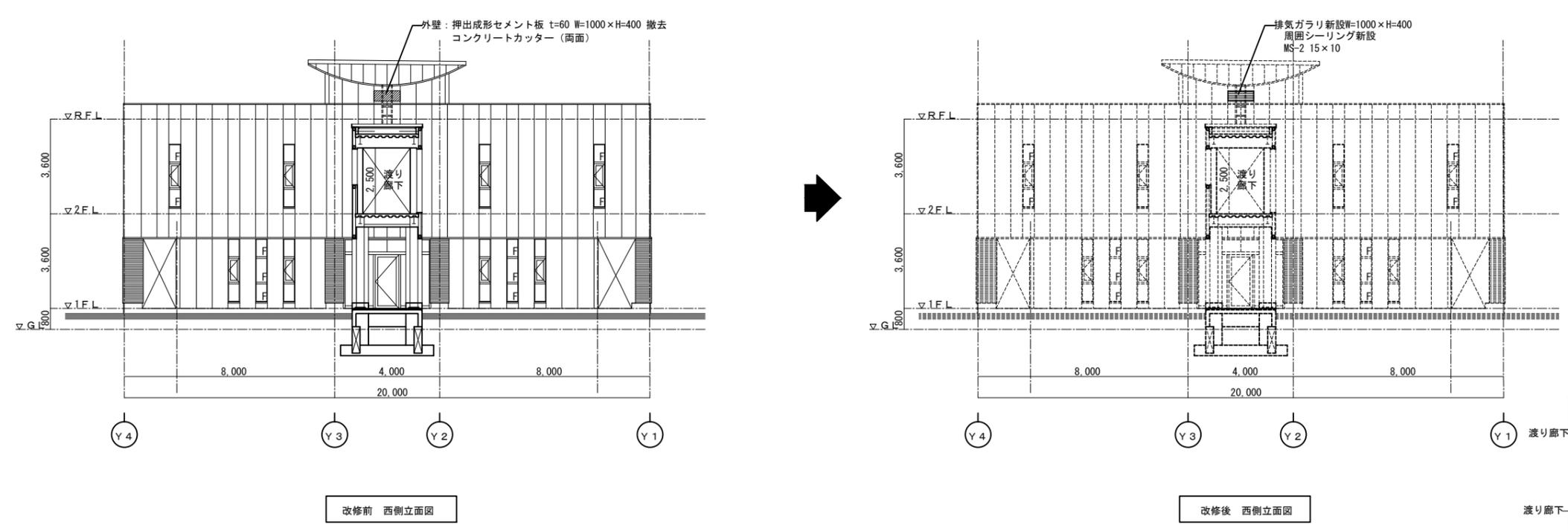
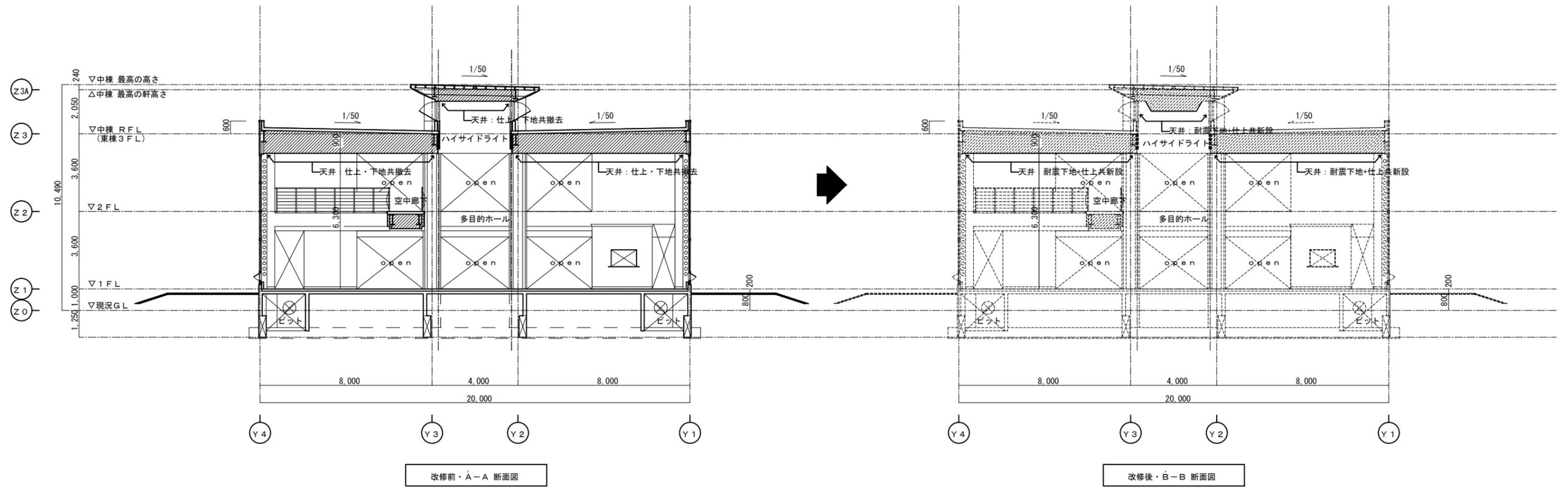
ハイサイド平面図

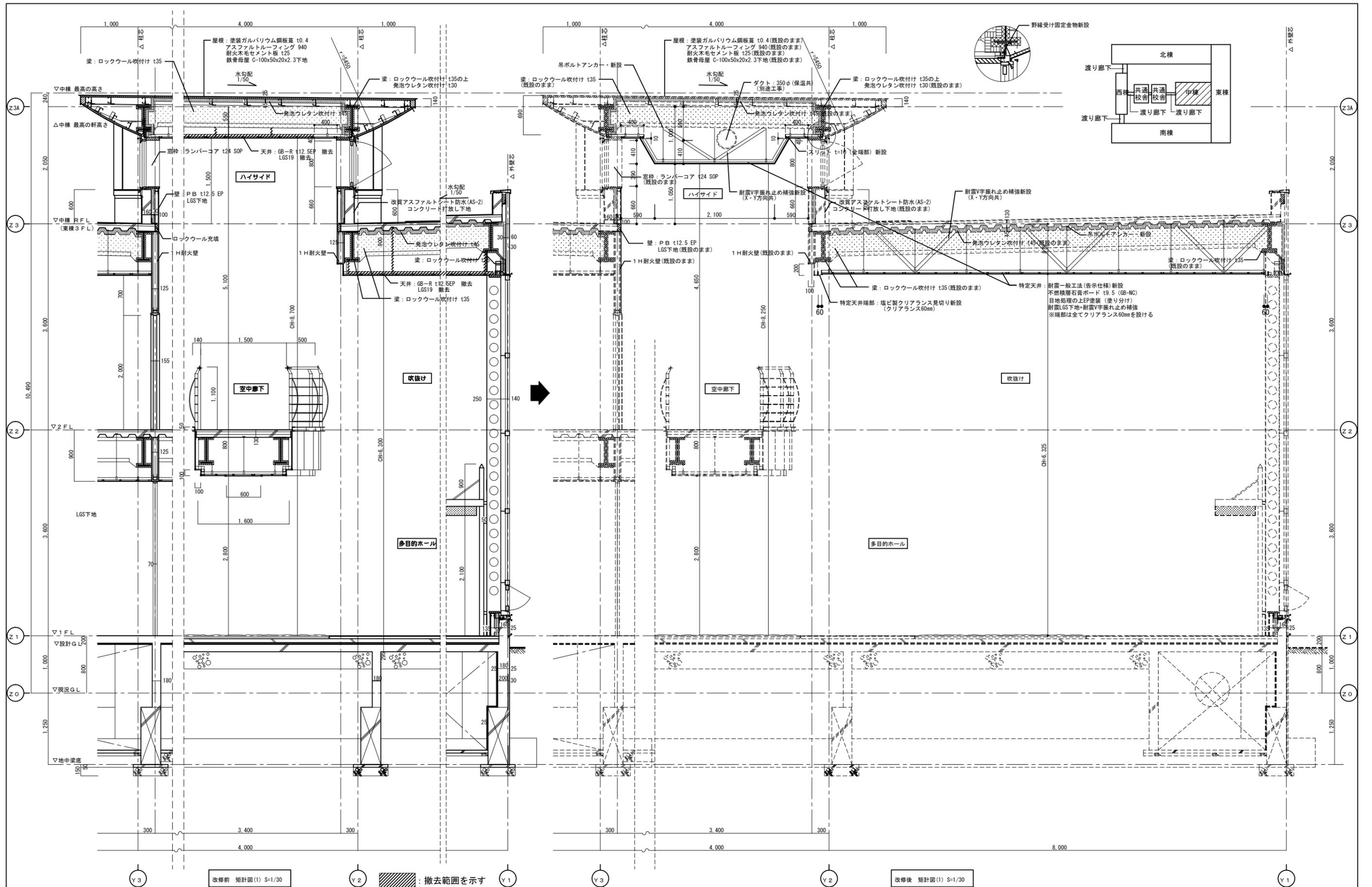


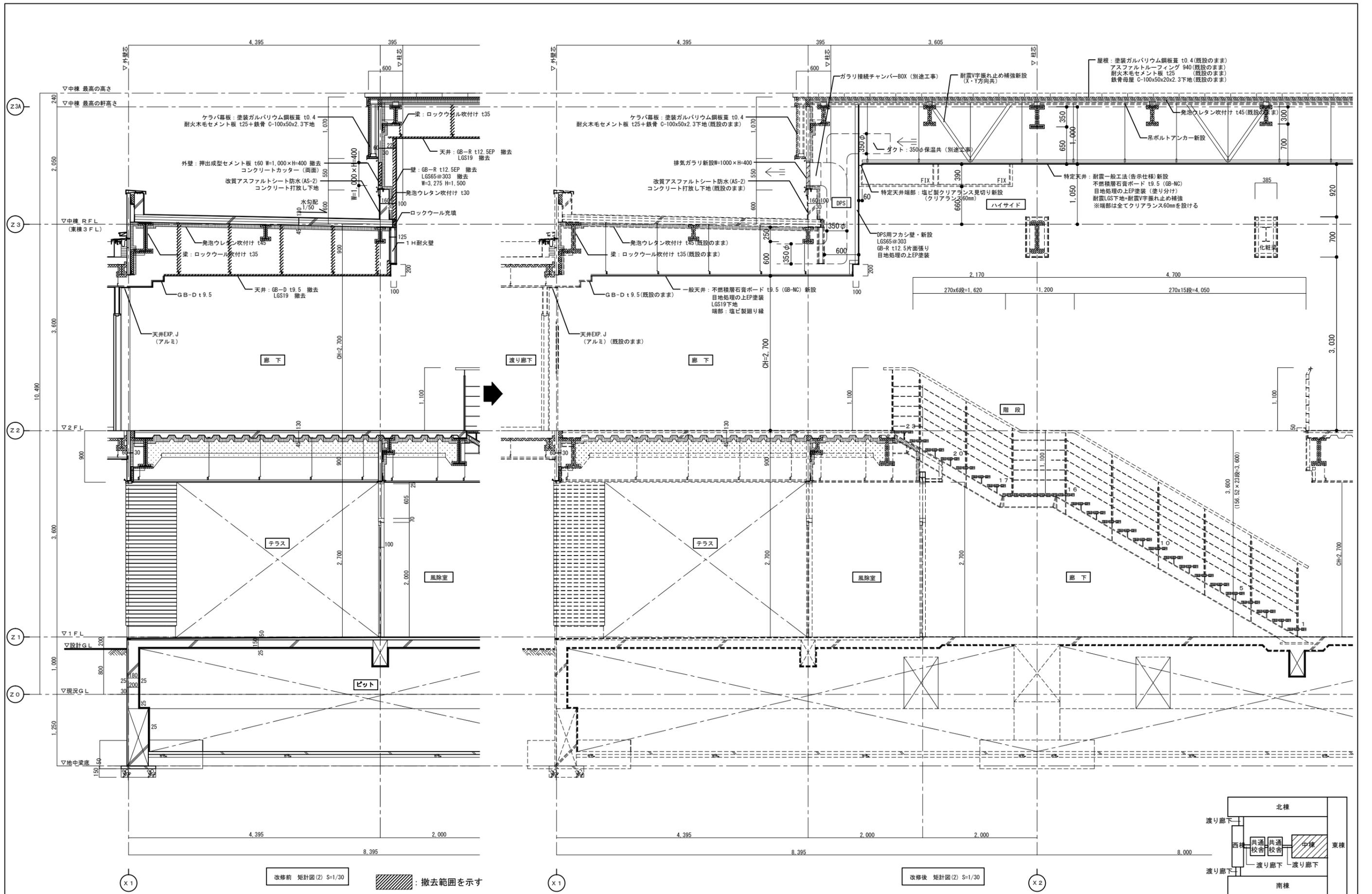
1箇所 新設 A1 1/50
アルミ製ガラリー アルミ電解着色 有効開口率35% 見込み W=70 ダクト接続アングルビス

W-0	外壁1時間耐火・・・耐火Wn=1029 LGS65@303
	外壁：押出成型セメント板 t60
	内壁：GB-R + t12.5片面張り

- 外壁にガラリー新設に伴う改修
- 外壁：押出成型セメント板 t=60 W=1,000 H=400 撤去
  - コンクリートカッター (両面)
  - 内壁：LGS65@303 W=3,275 H=1,500 撤去
  - 内壁：GB-R t=12.5 W=3,275 H=1,500 撤去
  - アルミ製ガラリー新設 ×1箇所
  - 押出成型セメント板 開口補強×1箇所新設
  - 開口補強耐火被覆ロックウール吹付 t35新設

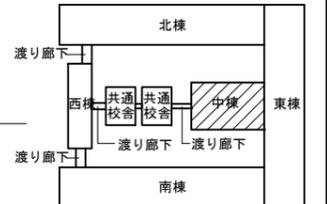


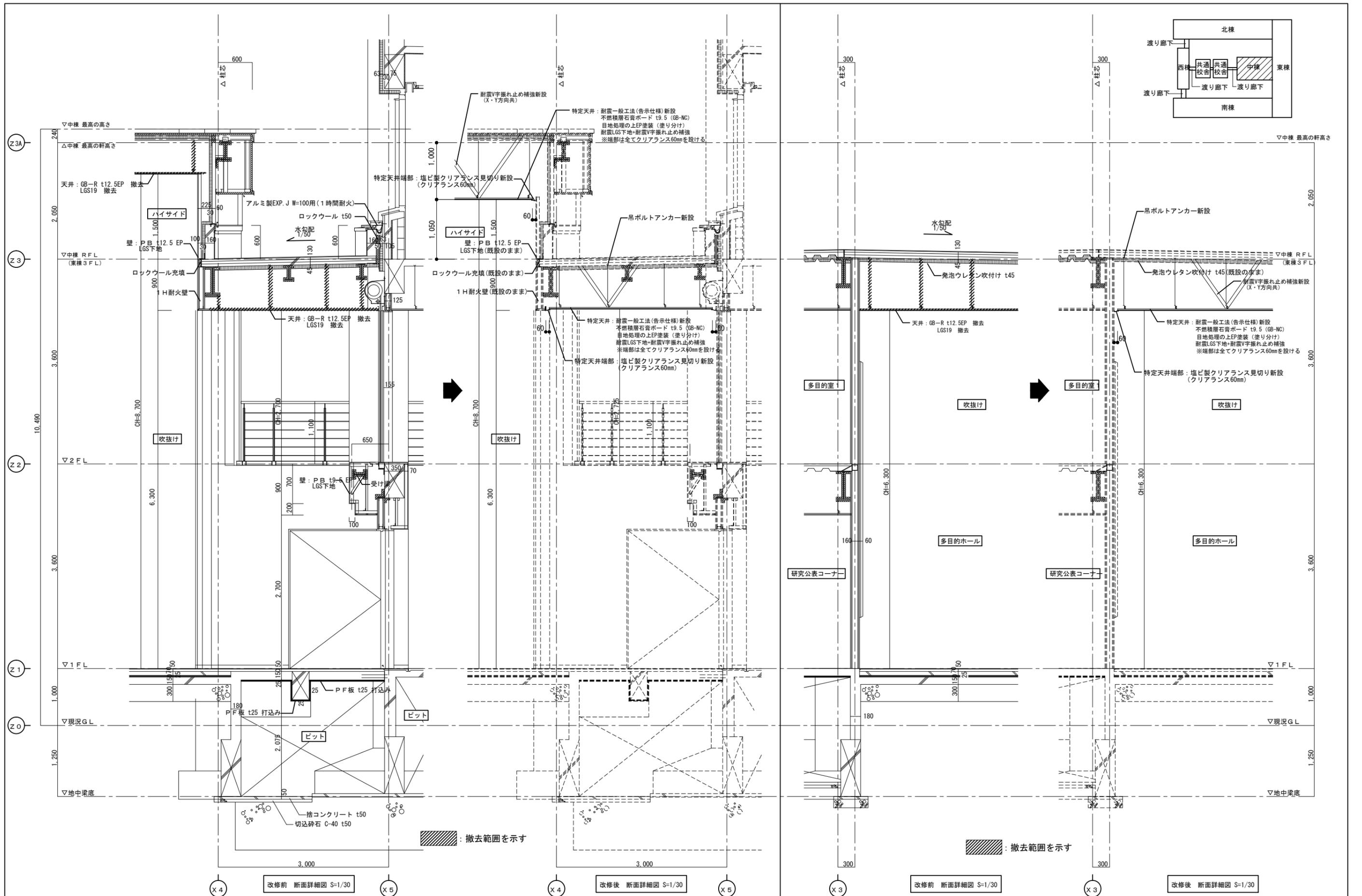


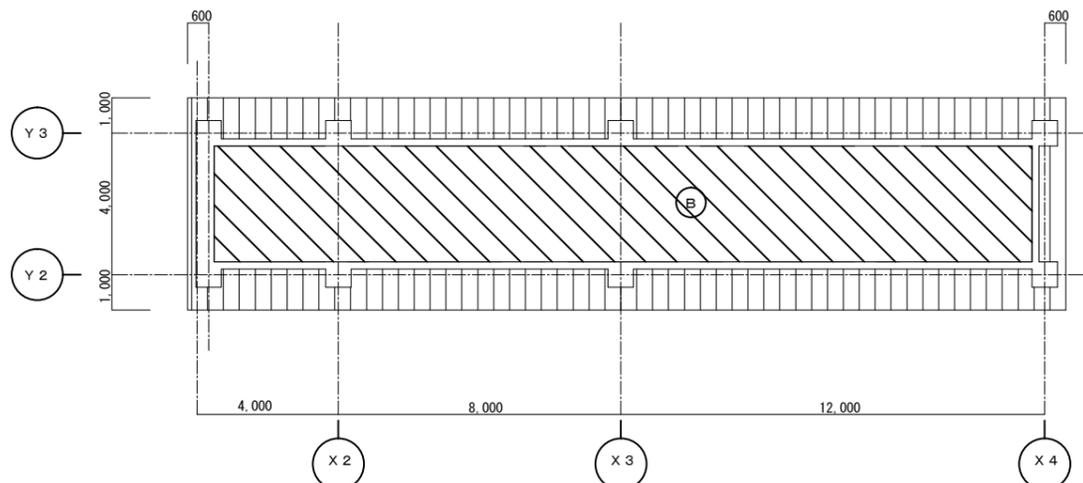


改修前 矩計図(2) S=1/30  
 [Hatched Box] : 撤去範囲を示す

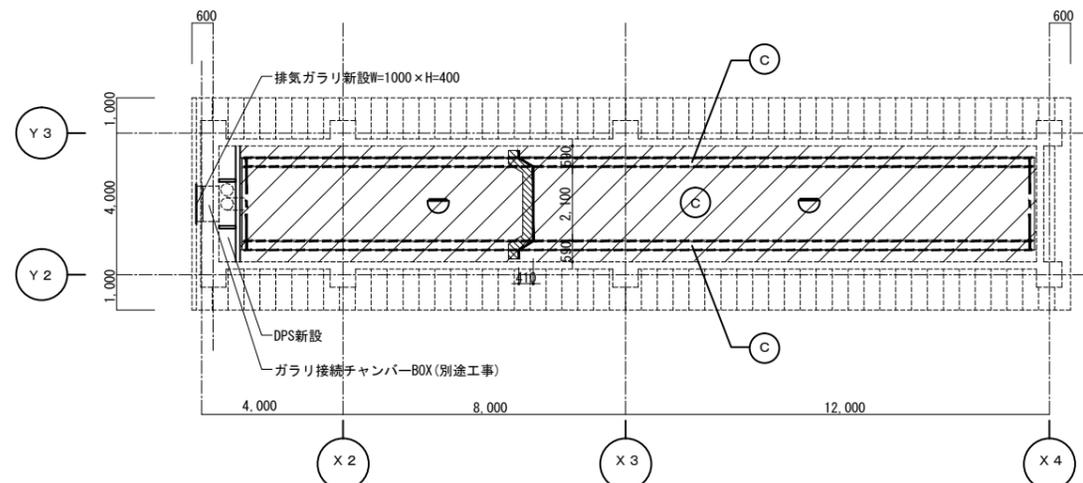
改修後 矩計図(2) S=1/30



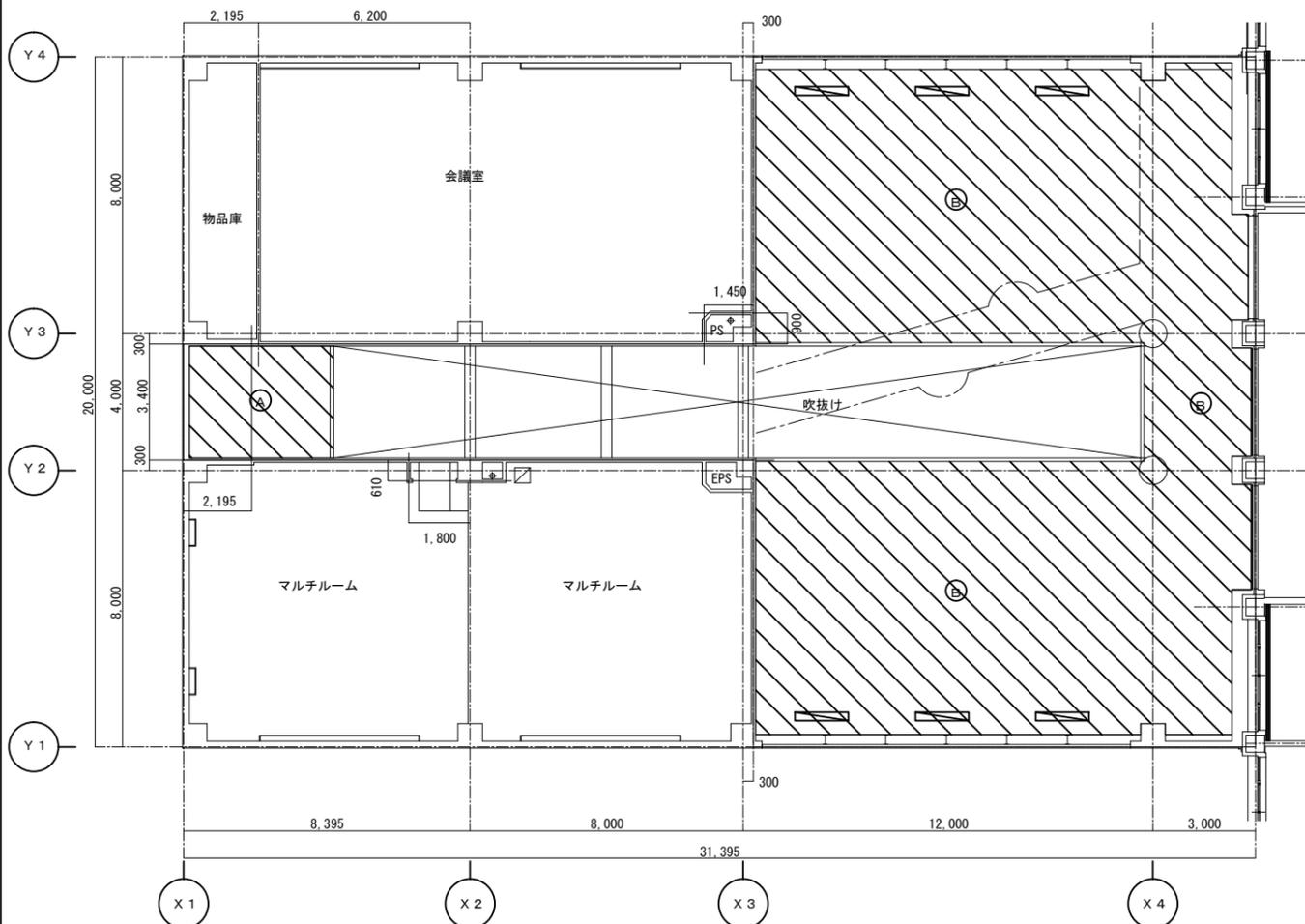




改修前 ハイサイド天井伏図 S=1/100

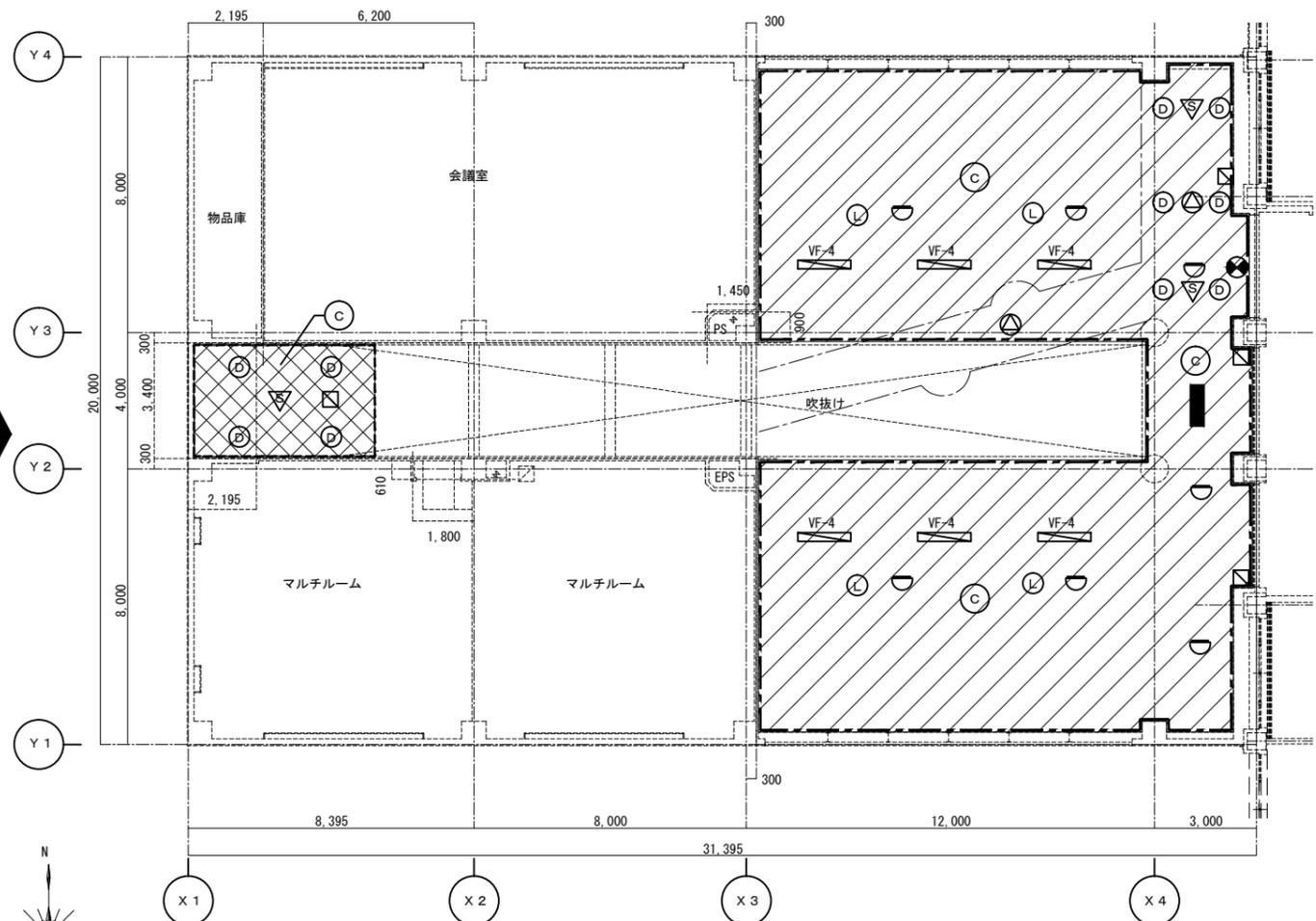


改修後 ハイサイド天井伏図 S=1/100



改修前 2階天井伏図 S=1/100

撤去範囲を示す



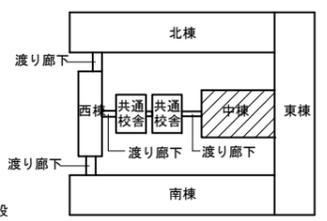
改修後 2階天井伏図 S=1/100

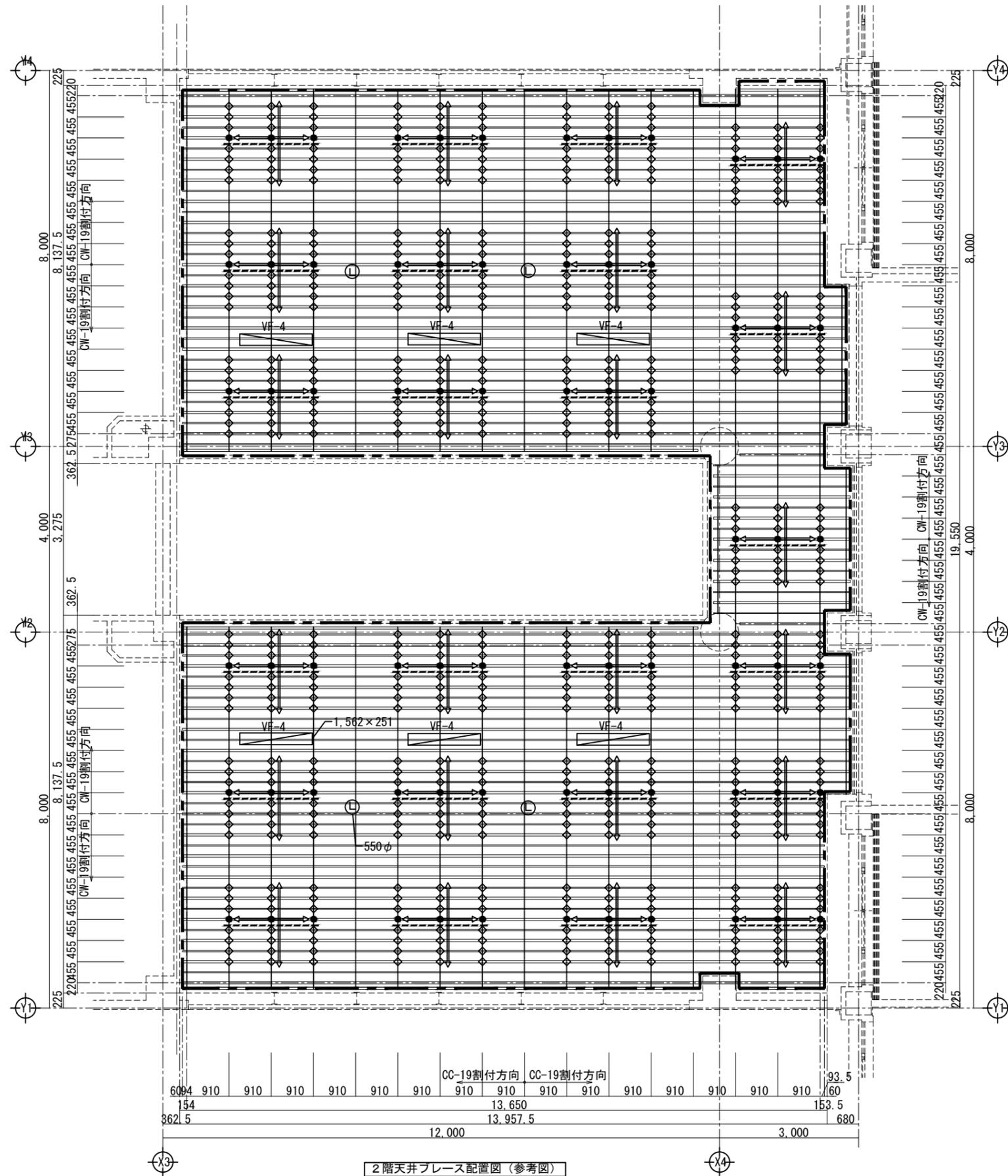
(A)	化粧石膏ボード t9.5 LGS19下地	4箇所
(B)	石膏ボード t12.5 目地処理の上 EP塗装	4箇所
(C)	不燃積層石膏ボード t9.5 (GB-NC) 目地処理の上 EP塗装 (塗り分け)	4箇所
(D)	天井点検口 アルミ製 450角 (既製品)	4箇所

機械設備用	1,562×251	6箇所	電気設備用	550φ	4箇所	天井点検口用	450角
				150φ	10箇所		4箇所
				100φ	3箇所		
				180φ	2箇所		

●	誘導灯(天井付け) 0.8kg	1箇所	▽	センサー(100φ) 0.2kg	3箇所
○	感知器(天井付け)	9箇所	◎	スピーカー(180φ) 0.7kg	2箇所
■	時計(天井吊り下げ) ※電気工事にて躯体より支持	1箇所	VF-4	エアースイングファン 1,562×251 ※機械工事にて躯体より支持	6箇所
○	ダウンライト(550φ) ※電気工事にて躯体より支持	4箇所			
◎	ダウンライト(150φ) 0.4kg	10箇所			

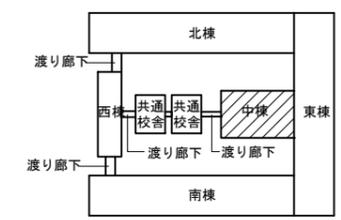
- 特定天井下地(耐震一般工法) ※告示仕様 耐震LGS下地+耐震V字振れ止め補強
- 一般天井下地: LGS19下地 ※共通仕様書仕様
- 塩ビ製見切線新設
- 特定天井端部: 塩ビ製クリアランス見切り 新設 (クリアランス60mm)



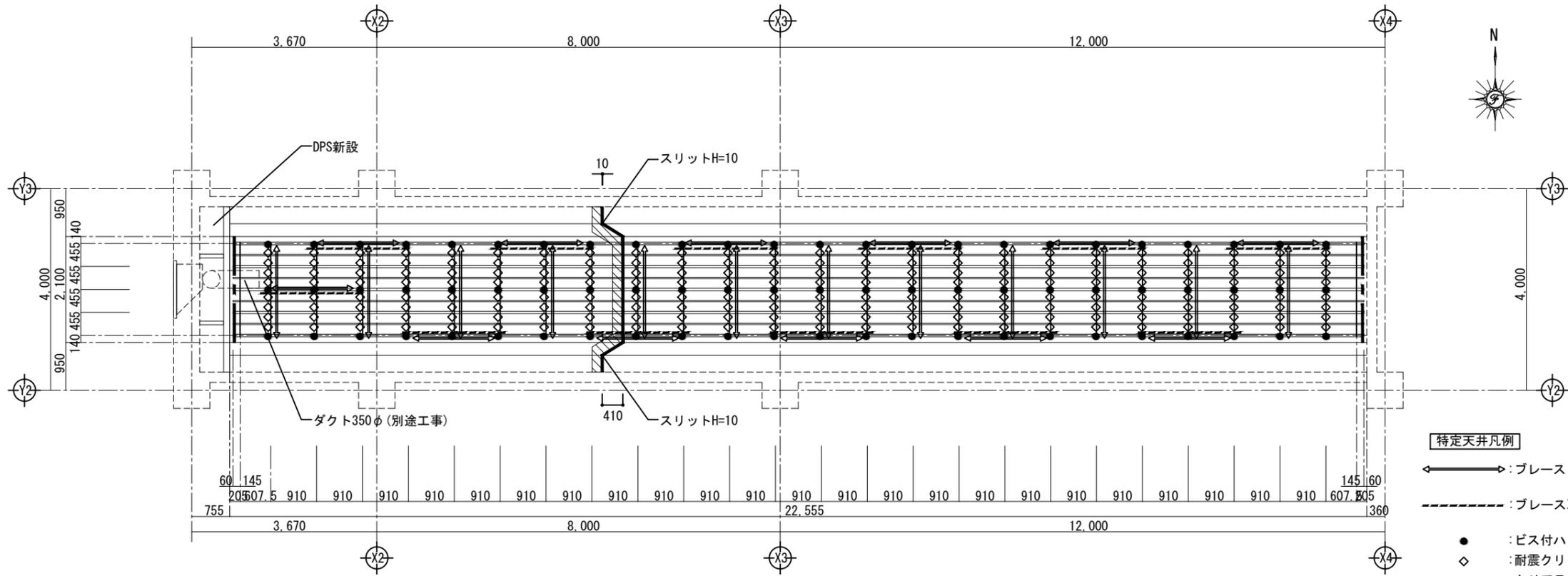


特定天井凡例

- ◄ — — — — — ► : ブレース (斜め部材) × 96組 ※メーカー仕様による
  - — — — — : ブレース取り付けバー × 24組 ※メーカー仕様による
  - : ビス付ハンガー+ブレース下部受け材
  - ◇ : 耐震クリップ※他は、風圧クリップ
  - — — — — : クリアランス60mm  
塩ビ製クリアランス見切り (片側フリー)
- ※吊ボルト@900アンカー新設

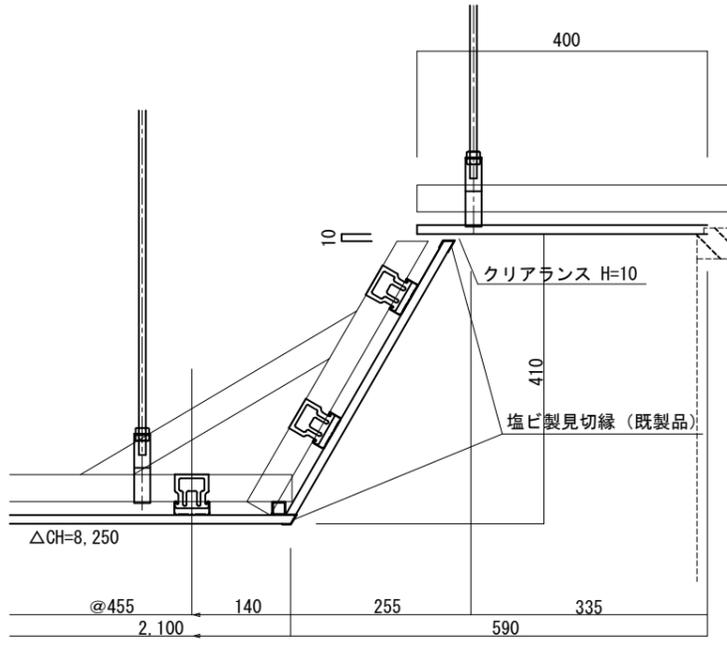


2階天井ブレース配置図 (参考図)

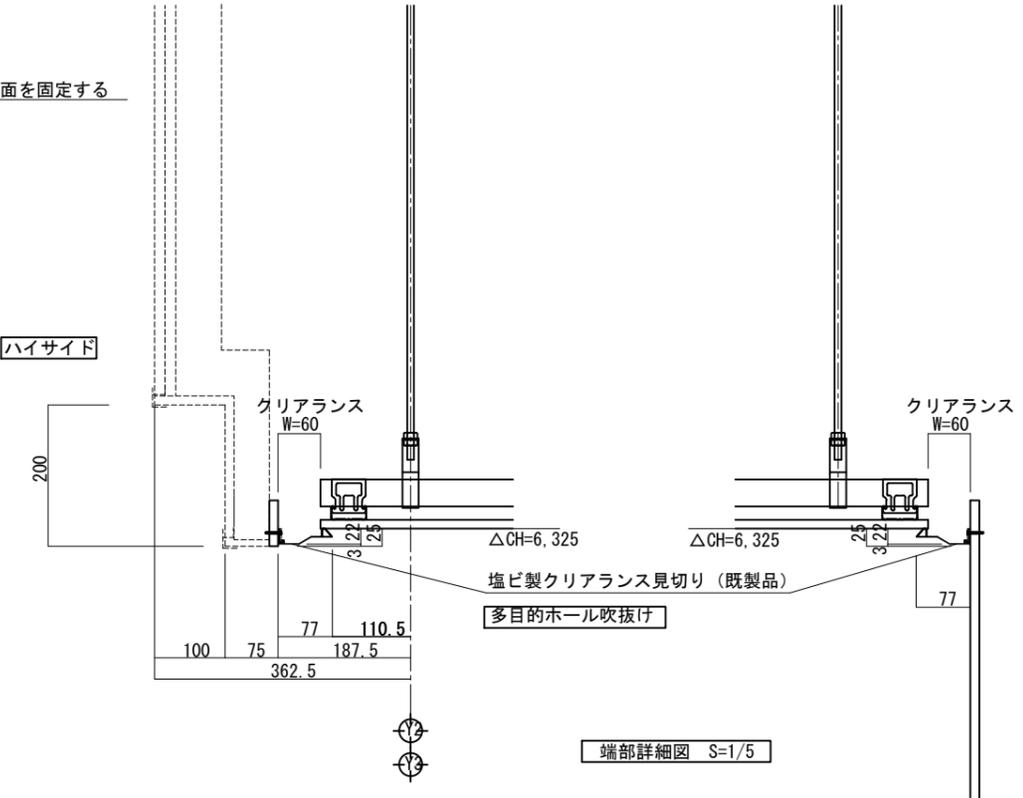


- 特定天井凡例**
- ← : ブレース (斜め部材) × 48組 ※メーカー仕様による
  - : ブレース取り付けバー × 12組 ※メーカー仕様による
  - : ビス付ハンガー+ブレース下部受け材
  - ◇ : 耐震クリップ※他は、風圧クリップ
  - - - : クリアランス60mm  
塩ビ製クリアランス見切り (片側フリー)
- ※吊ボルト@900アンカー新設

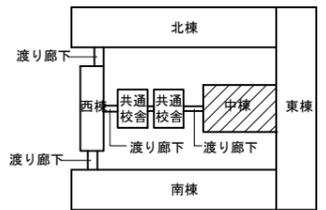
ハイサイド天井ブレース配置図 (参考図)



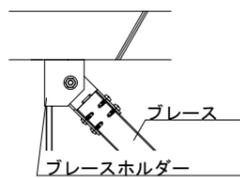
ハイサイド天井詳細図 S=1/5



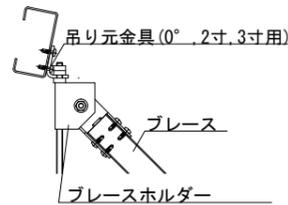
端部詳細図 S=1/5



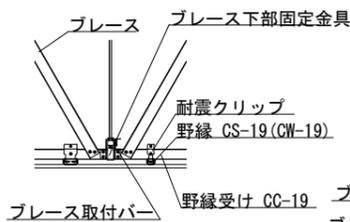
耐震補強部材 (参考図)



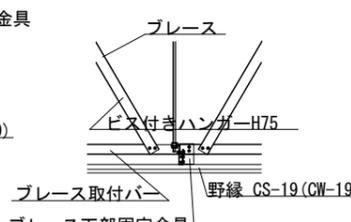
①(ブレースホルダー) RC納まり



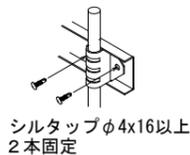
①(ブレースホルダー) 鉄骨納まり



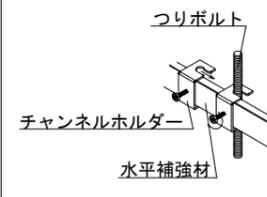
②(ブレースホルダー下部) 野縁直交方向納まり



②(ブレースホルダー下部) 野縁平行方向納まり

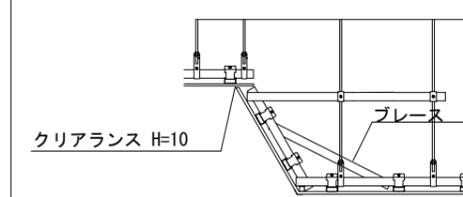


(水平補強固定金具)



(チャンネルホルダー)

耐震を考慮した下がり天井 基本納まり図 (参考図)

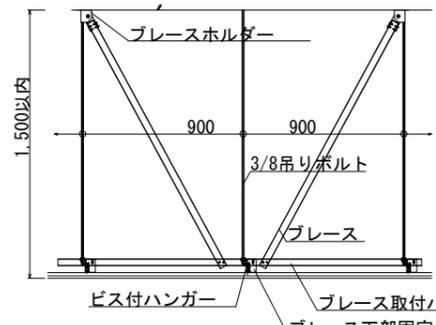


(下がり天井 納まり)

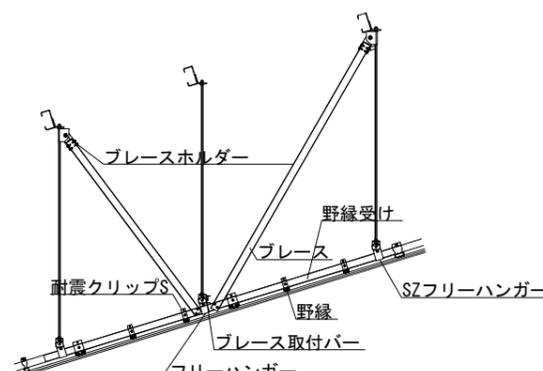
耐震ブレース 基本納まり図 (参考図)



(ブレース(吊長さ1500mm以下) 野縁直交方向)

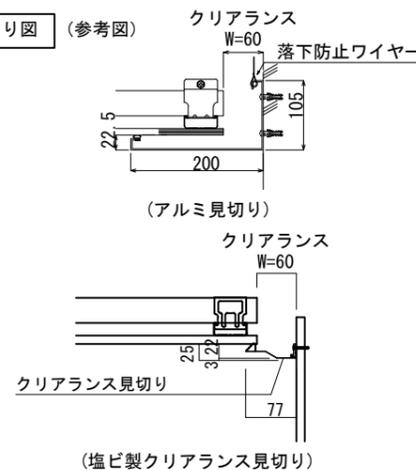


(ブレース(吊長さ1500mm以下) 野縁平行方向)

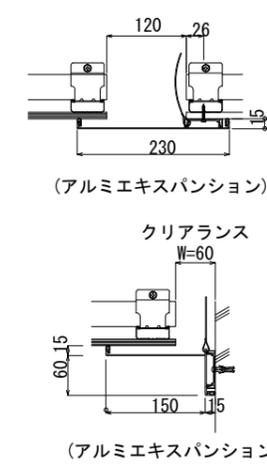


(斜めブレース(吊長さ1500mm以下) 野縁直交方向)

クリアランス部 基本納まり図 (参考図)

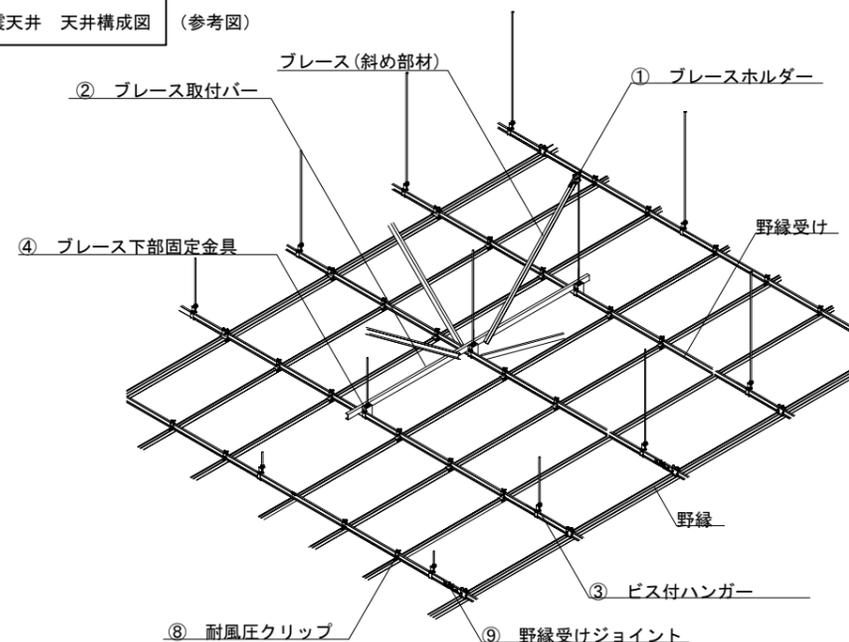


(塩ビ製クリアランス見切り)

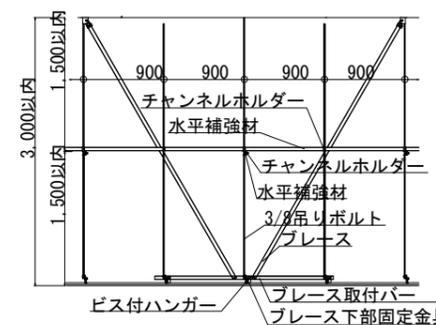


(アルミエキスパンション)

耐震天井 天井構成図 (参考図)

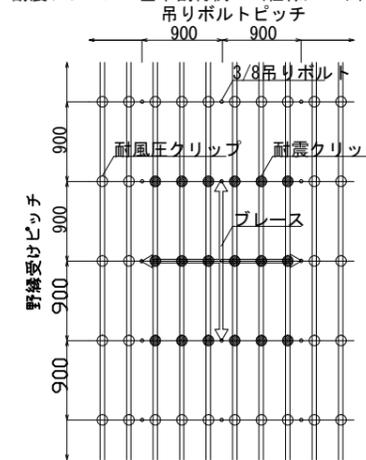


(ブレース(1500mm超 3000mm以下) 野縁直交方向)

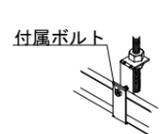


(ブレース(1500mm超 3000mm以下) 野縁平行方向)

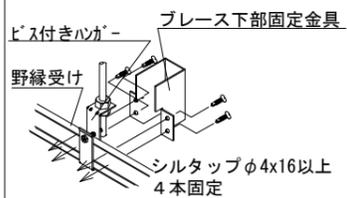
耐震ブレース 基本割付例 (仕様ルート)



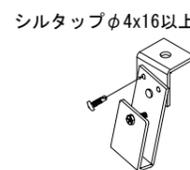
耐震補強部材 (参考図)



③(ビス付ハンガー)



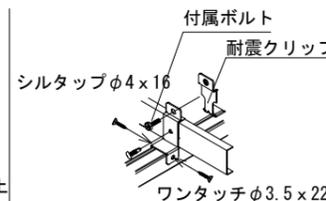
④(ブレース下部固定金具)



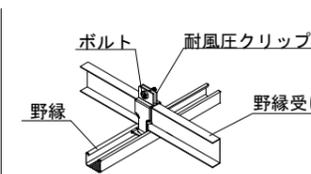
⑤(ビス付フリーハンガー)



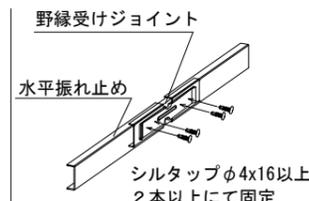
⑥(ビス付フリーハンガー)



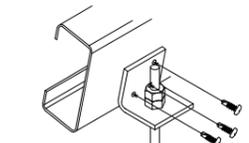
⑦(耐震クリップ)



⑧(耐風圧クリップ)



⑨(野縁受けジョイント) ※ブレース設置通りは4本



(吊元L金具 直角・2寸・3寸) ※シлтаップφ4×16以上 3本固定

